



# 埼玉県公立高校 平成24年度入試 Q&A

## 1、日程・募集人員等に関するQ&A

### Q1:平成24年度入学者選抜の日程を教えてください。

平成24年3月2日(金曜日) 学力検査  
3月5日(月曜日) 面接、実技検査(一部の学校)  
3月9日(金曜日) 入学許可候補者の発表(9時00分)

### Q2:県公立高等学校の募集人員はいつ公表されますか。

平成24年度の入学者選抜の募集人員については、平成23年10月31日までに公表します。

## 2、出願書類・出願の手続きに関するQ&A

### Q1:入学願書に第2志望の学科を記入することはできますか。

第2志望の学科等を認めている高等学校で、他の学科を第2志望とする場合は、入学願書の「第2志望に関する申告欄」の「あり」に○をつけ、学科名等を記入してください。志望しないときは、その欄の「なし」に○をつけてください。

### Q2:入学願書に第2志望の学科を記入した場合、第1志望でも第2志望でもない学科に合格することはありますか。

志望しなかった学科の入学許可候補者になることはありません。

## 3、選抜の資料(調査書の扱いなど)に関するQ&A

### Q1:平成24年度入試では、各高等学校どのように合格者を決定するのですか。

平成24年度入学者選抜では、「学力検査の得点」に、各高等学校で定める配点による「調査書の得点」及び「実技検査等の得点」(実施する場合)を加えた合計得点で選抜します。その際、各高等学校では、「学力検査」と「調査書」の配点の比が、第1次選抜では4対6から6対4の範囲の値に、第2次選抜では3対7から7対3の範囲の値になるようにします。

したがって、各高等学校の考えによって、資料の扱いに重みを付けることができるようになっています。各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めています。

### Q2:選抜の資料には、どのようなものがあるのですか。

学力検査の得点、調査書の得点、実技検査や面接の得点が資料です。また、「学力検査等の際配慮を要する措置についての願」が提出された場合には資料とします。第3次選抜では通学距離・通学時間を資料とする場合もあります。

### Q3:原則としてすべての志願者に学力検査を実施するということは、埼玉県として学力検査を重視するということですか。

学力検査を重視するということではなく、これまでどおり志願者の良い面を様々な角度から評価できるようにしています。志願者全員に学力検査を実施するのは、中学校での普通の授業を大切に、しっかり勉強してもらい、その成果を入学者選抜できちんと評価できるようにするためです。

### Q4:「選抜基準を公表する」とのことですが、何を公表するのですか。

具体的には、各高等学校が学力検査、調査書、実技検査等の結果をどのように扱うかということです。例えば、調査書の特別活動等の記録を何点満点で評価するかなどについて、公表します。なお、各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めています。

### Q5:面接は、すべての学校で行われますか。

面接は、各高等学校が選択して実施しますので、実施する学校としない学校があります。

### Q6:実技検査とはどのようなことを行うのですか。

芸術系学科、体育科・体育コース等では、実技検査を実施します。例えば、音楽科における声楽や器楽等、体育科・体育コースにおける器械運動・球技・武道等입니다。内容等については、高校教育指導課のホームページにある「入学者選抜実施要項・選抜要領」をご覧ください。

### Q7:調査書は、どのように点数化されるのですか。

「学習の記録」、「特別活動等の記録」、その他の項目それぞれについて、各高等学校で基準を定め、点数化して評価します。

### Q8:調査書の「学習の記録」はどのように点数化するのですか。

「学習の評定の各学年別合計」に、各高等学校が定める各学年の比率をそれぞれかけて加えたものを「学習の評定の合計」としています。「学習の記録」は、各教科5段階で9教科ありますので、各学年とも45点満点です。それぞれの高等学校では、学習の記録の扱いとして「1年:2年:3年」の比を定めます。したがって、例えば「1:1:1」の場合は135点、「2:2:3」の場合は315点が満点です。このほかに「特別活動の記録」や「その他の項目」についても各高等学校で基準を定め、点数化して評価します。

**Q9:「特別活動等の記録」は、どのように点数化するのですか。**

各高等学校が評価基準を定めて、得点を算出します。各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めています。

**Q10:欠席が多いと、選抜の際に不利に扱われませんか。**

欠席が多いことだけで、不利に扱われることはありません。

**Q11:中学校時代に何かの委員会に入ったり、生徒会役員をやったりすると有利ですか。**

どのような活動を評価するかは、高等学校によって違います。各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めていますので参考にしてください。

**Q12:スポーツ少年団など、地域のクラブチーム等における実績は評価してもらえますか。**

どのような活動を評価するかは、高等学校によって違います。各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めていますので参考にしてください。

**Q13:検定試験に合格した場合、評価されますか。**

どのような活動を評価するかは、高等学校によって違います。各高等学校は「平成24年度入学者選抜における各高等学校の選抜基準」において選抜に用いる各資料の扱いを定めていますので参考にしてください。

**4、入学許可候補者の発表に関するQ&A**

**Q1:合格発表は、本人が見に行かなければなりませんか。**

入学許可候補者になった方には、入学手続きのための書類が渡されます。病気等やむを得ない理由で、どうしても本人が来られない場合は、家族などが書類を受領することもできますが、その際は事前に志願先高等学校に連絡の上、受検票のほか、本人との関係を証明する書類を持参してください。

**Q2:補欠合格や追加合格はありますか。**

ありません。

**5、学力検査に関するQ&A**

**Q1:一般募集の学力検査は何点満点ですか。**

各教科100点、5教科(国語、社会、数学、理科、英語)で500点満点です。なお、傾斜配点を実施する学校もあります。

**Q2:学力検査では、どのような問題が出題されるのですか。**

学力検査問題は、中学校学習指導要領に基づいて出題します。基礎的な知識及び技能をみる問題とともに、思考力、判断力、表現力等の能力をみる問題の出題にも配慮します。また、受検者の学力を十分に把握できるように、出題の内容、出題数に配慮するとともに、記述による解答を求めるよう配慮します。したがって、受検生が「どのように考えたか」、「そのように考えた理由は何か」などを記述する問題も出題します。なお、「平成24年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査問題の出題の基本方針」及び「埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査の実施教科及び出題範囲」を、ホームページに掲載していますので、参考にしてください。

**Q3:学習指導要領で、移行措置として示された内容は学力検査の出題範囲になるのですか。**

平成24年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査問題の出題の基本方針として「1 中学校における平素の学習を重んじ、中学校学習指導要領に基づいて出題する。」としており、中学校学習指導要領の移行措置において加えるものとして示された内容は出題範囲に含まれます。

**Q4:原則としてすべての志願者が学力検査を受検することになったということですが、例外はありますか。**

例外はあります。県立小鹿野高等学校における連携型中高一貫教育による募集、定時制の課程における特別募集では、学力検査を実施しません。県立小鹿野高等学校における連携型中高一貫教育による募集では、調査書、課題レポート及び面接の結果を資料として選抜します。定時制の課程における特別募集では、作文と面接の結果を資料として選抜します。

**Q5:学力検査の平均点や合格者の最高点・最低点を知りたいのですが。**

過去7年間の入学者選抜では、受検者の5教科の平均点は、下表のとおりです。(なお、平成21年度入学者選抜までは各教科40点満点でしたが、平成22年度入学者選抜から前期募集・後期募集とも各教科100点満点になりました。)各高等学校の平均点や合格者最高点・最低点等については公表していません。

		国語	社会	数学	理科	英語	合計
平成23年度 (100点満点)	前期	52.7	57.5	40.4	45.2	47.4	243.2
	後期	54.1	—	44.3	—	46.0	144.4
平成22年度 (100点満点)	前期	56.2	49.5	42.4	51.5	52.9	252.5

平成 22 年度 (100 点満点)	後 期	59.9	—	47.6	—	54.8	162.3
平成 21 年度		23.2	24.4	21.2	20.1	18.7	107.6
平成 20 年度		25.9	23.5	19.5	20.7	22.0	111.6
平成 19 年度		26.8	23.3	20.1	22.6	22.5	115.3
平成 18 年度		25.2	22.3	19.4	22.2	22.5	111.6
平成 17 年度		25.5	22.2	19.2	22.3	21.5	110.7

#### Q6: 傾斜配点は実施しますか。

各高等学校の選択により、理数科、外国語科などで実施します。

#### Q7: 学力検査の得点が低いことだけで選抜の対象からはずされることはありますか。

そのようなことはありません。

### 6、志願先変更に関するQ&A

#### Q1: 志願先変更で、第2志望だけの変更は可能ですか。

可能です。所定の志願先変更の手続きに従ってください。

#### Q2: 県立の定時制高等学校に入学願書を提出しましたが、県立の全日制の高等学校に志願先を変更したいと思 います。可能ですか。

可能です。ただし、定時制の課程から全日制の課程へ志願先変更をする場合は、不足分の入学選考手数料の額（平成24年度入学者選抜では 1,250 円）の埼玉県収入証紙を入学願書に貼って提出してください。全日制から定時制への志願先変更の場合、新たに収入証紙を貼る必要はありませんが、差額分はお返ししません。

#### Q3: すでに一度志願先を変更しました。再度変更したいのですが、できますか。

志願先変更期間1、志願先変更期間2の期間内にそれぞれ1回に限り志願先を変更することができます。同じ高等学校の学科間の変更や第2志望の学科だけを変更する場合についても志願先変更と同様に扱います。

#### Q4: すでに一度志願先を変更しました。最初に出願していた高校の同じ学科へ再度変更することは可能ですか。

可能です。

### 7、学力検査の得点の簡易開示に関するQ&A

#### Q1: 学力検査の得点を見せてもらえると聞きました。どのようにすればよいですか。

学力検査の得点は、いわゆる「簡易開示」の対象です。定められた期間内に受検した高等学校に請求してください。その際、受検票と本人であることを証明する書類（生徒手帳などの身分証明書または健康保険証等）が必要です。

#### Q2: 学力検査の得点の「簡易開示」の請求ができる期間はきまっていますか。

平成23年度の入学者選抜においては、学力検査の得点の「簡易開示」を請求できる期間は3月17日から24日まででした。ただし、土曜日、日曜日及び休日を除きます。平成24年度入学者選抜においては、学力検査等の当日に、「簡易開示」について各高等学校に案内を掲示しますのでご確認ください。

## 9 月無料体験授業 受付中



## 2011 夏期講習 (8/5 現在) 44,517 人が受講！！

多くの保護者・生徒に選ばれた塾を試してみてください。

※授業料は全て無料です。

※体験諸費として 1,050 円（小3～中3）・3,150 円（大学受験科）・1 教科 1,050 円（個別指導臨海セレクト [2 教科まで最大 2,100 円]）が必要となります。（税込）

※詳細はお近くの教室までお問い合わせください。

※はじめての方が対象となります。